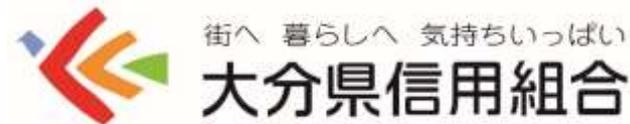


# 健康寿命日本一を 応援する取組み (大分県民向け)

2023.11.28



# はじめに 大分県信用組合とは

大分県内一円を営業エリアとする協同組織の金融機関

(令和5年3月末)

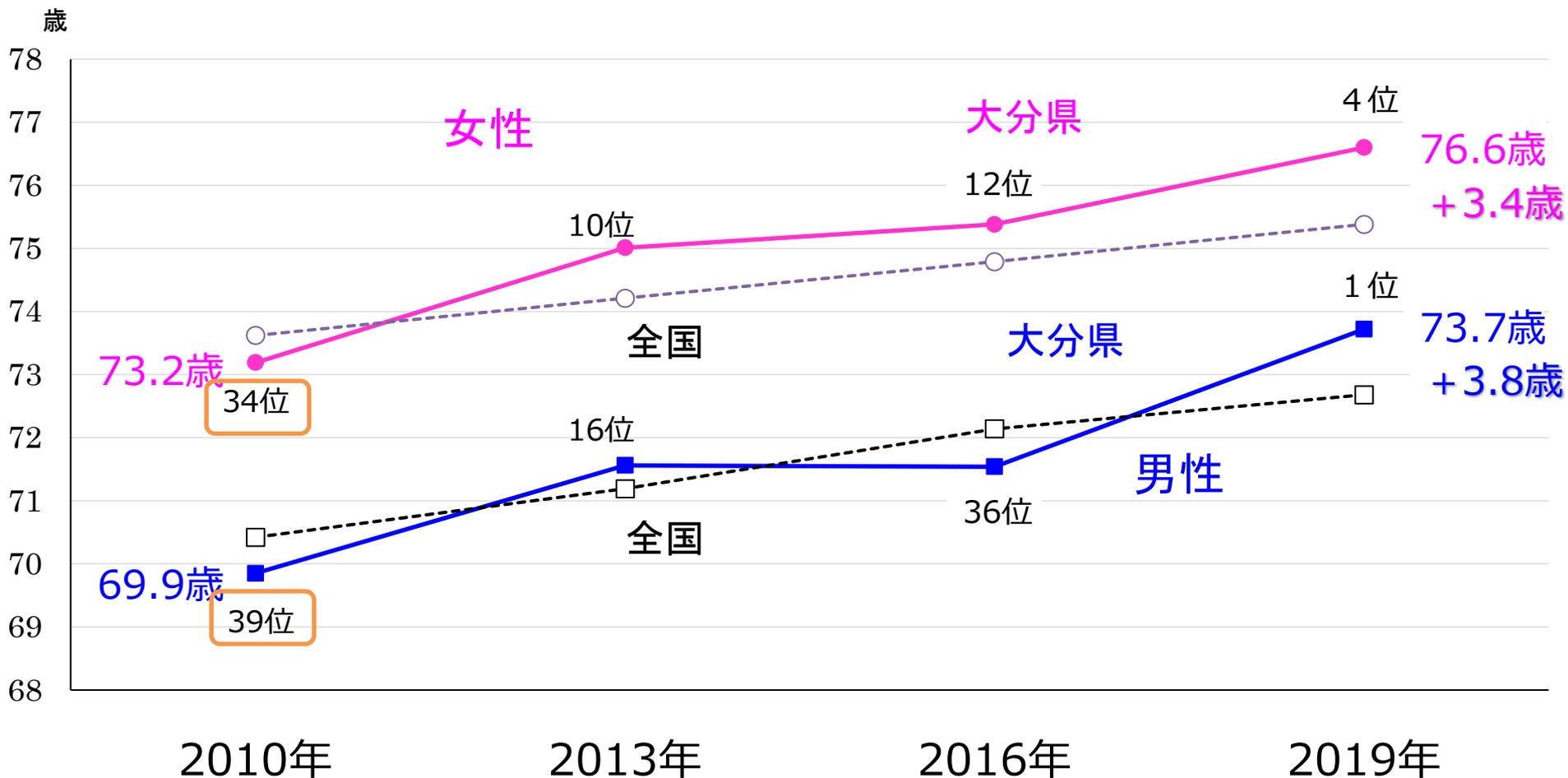
- ① 役職員数432名（子会社含む）
- ② 40拠点（38か店、中小企業支援センター、けんしんプラザ）
- ③ 預金501,917百万円、貸出金276,969百万円（大分県では3番目の規模）
- ④ 一般的な金融機関としての本業の預金・貸出・為替に加え、  
当組合では地方創生を4つめの本業として位置付けている。



2 本店営業部	3 大分駅前	4 南大分	6 明野
7 鶴岡	8 金池	9 豊府	10 津留
12 賀来	13 光吉	14 下都	15 東大分
16 県庁内	17 大在	18 中小企業支援センター	19 けんしんプラザ



# 1. 大分県民の健康寿命



資料出所：大分県

## 2. 健康寿命日本一おうえん企業へ

健康寿命とは**健康上に問題のない状態で**  
日常生活を送る事ができる期間

**平均寿命との差（不健康な期間）は、**  
**多額の医療費の要因**となりうる  
= **地方公共団体の財政を圧迫**  
⇒ **地域が衰退**する要因となりうる

↓  
大分県の行政課題

↓  
**金融を通じた協力を考えた**

登録番号 No. 001

健康寿命日本一おうえん企業 登録証

企業名：大分県信用組合

貴社は、大分県民の  
健康寿命日本一への取組を支援する  
企業であることを  
証します。

平成 28 年 8 月 5 日

大分県知事 広瀬 勝貞



### 3. 健康診査の受診率向上

## 大分県信用組合は金融の観点から「健診受診」に着目

病気の早期発見・重症化を未然防止



適正医療を推進（市町村等負担）



安定的な財政基盤と県民の税負担の軽減



大分県民がいつまでも活躍（社会貢献・労働・納税）



大分県の少子高齢化と人口減少による経済縮小への対抗策

市町村等と協力して、**健診受診率**向上へ





# 「健康定期」取扱額累計

55,231<sub>件</sub> / 101,065 百万円

(2015年4月～2023年9月末)

C S R (Corporate Social Responsibility)  
企業の社会的責任

⇒ C S V (Creating Shared Value)  
共通価値の創造

# 7. 健康寿命日本一—おうえん融資ファンドについて

医療機関・歯科医療機関・介護事業所・介護老人保健施設・  
介護老人福祉施設の皆さまへ

## 健康寿命日本一 おうえん融資ファンド

**原則無担保**

当組合は、大分県が推進する健康寿命日本一の取り組みに賛同し、健康寿命日本一—おうえん企業として、市町と開発した「健康定期」を通して大分県民の健康づくりを応援しています。  
この「健康定期」でお預けいただいた資金を県民の健康づくりに循環させることを目的に、融資ファンドの取り扱いを行っています。

**お申し込ただける方**

- 医療機関  
歯科医療機関 年0.7%~
- 介護事業所  
(通所介護・通所リハビリ)
- 介護老人保健施設  
(老健) 年1.7%~
- 介護老人福祉施設  
(特別養老ホーム)

**資金用途**

健康寿命延伸に関する設備資金

- リフォーム資金・建替え資金
- 機器購入資金
- 往診・送迎用車両購入資金
- 従業員の健康増進に資する資金  
但し、「健康経営宣言」を行っている医療機関、歯科医療機関、介護事業所(通所介護または通所リハビリ)、介護老人保健施設、介護老人福祉施設に限る
- (1)を除く上記に関する借換資金  
※所定の審査により、ご希望にそえない場合があります

**融資限度** 最高1億円

**担保** 原則無担保  
※審査により、担保徴収する場合があります

**融資利率** 当組合の健康応援利率  
※金利は期間によって異なります

**科目** 手形貸付、証書貸付、当座貸越

**融資期間** 原則10年以内  
※リフォーム・建替え資金は最長20年以内



H29.8.25 大分県庁で、当時の  
福祉保健部長 長谷尾 雅通氏に報告

## ①住民

健診による予防医療・早期治療による健康の維持  
高度な健診・医療サービスの享受

## ②健診機関

健康診査の精度向上を目的とした健診機器等の  
更新のための設備投資

# 8. 受動喫煙防止対策融資ファンドについて

**飲食店・旅館・小売店等の事業者の皆様へ  
受動喫煙防止対策融資ファンド  
まろっと健康**

当組合は、誰もが安心して生活できる社会の実現を目的として、受動喫煙防止対策の推進を図るため、「受動喫煙防止対策融資ファンド」を創設いたしました。  
 各店舗と共同開発した「健康診断」でお得にいただいた資金を大分県民の健康増進に活用させるための「健康増進日本一おうち人融資ファンド」の取組の一環として、各地で開催する「健康セミナー」等を通じて、これからの健康づくりの必要性を広くご説明いたします。

**健康診断の受診率向上**  
健康定期

**非喫煙者が安心して利用できる環境**  
受動喫煙防止対策

大分県民

事業者

大分県信用組合

受動喫煙防止対策融資ファンド

低利での返済

**主 要 特 徴**

- 健康診断の受診率向上を目的とした融資ファンド「まろっと健康」
- 各店舗と共同開発した「健康診断」でお得にいただいた資金を大分県民の健康増進に活用させるための「健康増進日本一おうち人融資ファンド」の取組の一環として、各地で開催する「健康セミナー」等を通じて、これからの健康づくりの必要性を広くご説明いたします。
- 融資期間：15年以内（返済は元金均等返済方式）
- 元金均等返済：元金1.975%、元金2.475%、元金1.675%
- 返済期間：5,000万円
- 借入限度：1,000万円未満は連帯保証不要
- 借入日：予約受付・返済受付

大分県信用組合 大分市 本店  
〒870-0139 大分市本町1-1-1  
TEL: 097-331-3119



令和2年の改正健康増進法全面施行をにらみ、受動喫煙の防止対策を金融の面から支援  
 共同開発者の大分大学北野学長とともに大分県信用組合本店で報道向けの発表会実施  
 H30.3.26

## 9. 健康セミナーについて

国立大学法人大分大学（講師派遣）や各地域の様々な地方自治体と連携した「健康セミナー」2023年10月までに県内各地で21回実施し、約3,700人を動員（自治体の長や保健所長も参加）新型コロナウイルス感染症感染拡大により中断していたが、令和5年度から順次再開



猪股 雅史 医学部長（豊後大野市開催）



永松 悟 杵築市長



杉尾 賢二 副学長（竹田市開催）



佐藤樹一郎 前大分市長（現大分県知事）

# 10. 内閣府からの公表

## 健康寿命の延伸にかかる金融機能の発揮



# 1 1. 表彰について

## 取組みにおける公表と受賞



# 大分県の地方創生の実現に向けて 役職員一同が頑張っています

